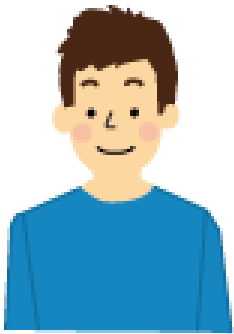
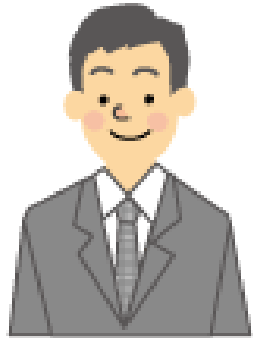


利用者の声（休職者）



- ・自身の考え方の癖やストレスサインを知ることができた。そしてそれに対する対処方法や、考え方の幅を広げることができるようになった。
- ・個人で休養しているだけではできないようなグループミーティングやグループ作業を通じ、他の人と関わることができて良かった。
- ・アサーティブ（※相手も自分も尊重するコミュニケーションスタイル）という考え方を知り、自分の考え方、コミュニケーションの捉え方が変わったように思う。
- ・常に前向きな言葉をかけてもらうことで、ポジティブなものを見方ができるようになったり、自信を取り戻すことができた。
- ・答えの押し付けではなく、個々に合ったバランスを見つけられる様な支援方針で支援期間が終わっても自分で考える力が身に付いたと思う。
- ・ストレス負荷の高いジョブリハーサル（グループワーク）のようなアウトプット型の講座が、自分の考えを述べる良い練習となってよかった。

利用者の声（事業主）



- ・職場復帰にあたって、本人が取り組むべきことをしっかりと認識できるよう、気づきを与える支援計画となっていた。
- ・具体的な目標と支援内容が挙げられていて、支援結果についても具体的に記入されているので状況が把握しやすく復職後のフォローポイントに役立つ。
- ・対象者に温かく寄り添って頂いていることが、対象者が回復したり自信をもてたり笑顔になっていく姿を見る度に実感する。
- ・社内では対応しきれない「自分自身と向き合う」部分のサポートをしてもらい助かっている。
- ・本人の疾患についての理解を職場の上司や同僚に求めることで、本人が復職した後に周囲からのサポートを促すことができた。
- ・復職後も彼らに寄り添いサポートをしていただき、復職後の様々なストレスに対しての適応能力が向上している。